

平成 30 年度 第 1 学期終業式

「校長より全校生徒へ」

74 日間の 1 学期も本日で終了し、明日からいよいよ夏休みに入ります。生徒のみなさんは、楽しみにしていると思います。

夏休みに入るに当たり、私からみなさんに 2 つのお願いを伝えます。しっかり聞いて、実行してください。

1. 現在日本国内は、40 度を超える猛暑から「熱中症」が問題になっています。又、西日本は豪雨により甚大な被害を受け、多くの方が亡くなられ、沢山の人が避難生活を送っています。北海道も上川地区を中心に農作物の被害が数億円とされています。

今、私たちはこのような状況の中でも、無事に夏休みを迎えられることに、感謝しなければなりません。

そして、いつ・どこで起こるか分からない、災害や事件、事故に対して、身の安全を自らの判断と実行力で確保してください。大切な一人一人の命を自らの力で守ってください。心配や不安なことが少しでもある時は、家族・友達そして先生方に連絡や相談をしてください。

2. 8 月 20 日(月)の始業式では、「不安や心配」よりも『やる気と自信』に満ちた心と体で始業式を迎えられるよう、夏休みを過ごしてください。

では、どうしたら不安や心配よりもやる気と自信が持てるでしょうか。休み中は、課題が出ます。計画的に取り組んでいれば、何も問題なく、休み明けすぐの「学級弁論大会」でも自信を持ってみんなの前で発表ができます。でも、やり残してしまうと、「どうしよう?」「先生に怒られるなあ!」など、不安が生まれます。不安や心配があると、学校へ行きたくなくなったり、教室に居ても楽しく過ごせる時間は増えません。①課題(宿題&勉強)をする、②部活動を頑張る、③家の仕事を手伝う、④思いっきり遊び楽しむ。この 4 つが偏ることなくできれば、必ず『やる気と自信』に満ちた心と体で、始業式を迎えられます。

始業式の朝、校門前の朝の挨拶では、137 名の「やる気と自信」に満ちた笑顔とともに「ハイタッチ」ができることを楽しみにしています。

